

はじめに

漢文を理解するには、地道な予習・復習を続けることが大切です。本書は、教科書の予習・復習をするときに、その手助けをする効率的な自習書として編集されたものです。次の構成・特色をよく読んで、漢文の学習に役立ててください。

▼本書の構成・特色▲

※本書では、「[2](#)唐詩」の参考教材は扱っておりません。

- その単元で学習する目標を、各単元の冒頭に示しています。
- 大意／要旨／主題：教材文のあらすじや要旨を簡潔にまとめてあります。また、漢詩では、主題を示してあります。
- 段落／段意／形式：教材文が長い場合は、いくつかの段落に区切り、各段落の内容を要約してあります。漢詩では、形式や韻について解説してあります。
- 原文／訓読：教材文をそのまま掲載したうえで、一文ごとに、訓読として書き下し文に直し、現代仮名遣いのふり仮名を付けた読み方を示してあります。
- 口語訳：原文に即した分かりやすい口語訳を示してあります。
- 語釈・句法：難解な語句や表現、文法事項、句法をできるだけ取り上げ、本文に即した意味や解釈を掲げて、分かりやすく解説してあります。
- 鑑賞：教材文に対する理解を深められるように、作品の文学的な位置や味わい方などを解説してあります。
- 教科書の問題（解答・解説）：教科書の脚注や教材末に示された問題について、解答や分かりやすく丁寧な解説を示してあります。
- 作（編）者・出典：作（編）者については経歴や業績、著作などを、出典については成立年代や成立事情、概要などを解説してあります。